

# 議会だより



第138号

平成26年7月25日

老人憩の家取り壊し

補正予算 2P

フィールドコミュニティ

一般質問 5P

避難広場整備事業

委員会レポート 8P

国体にむけホッケー練習  
(マツゲンスポーツグラウンド)

【発行】 日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】 議会広報特別委員会 TEL (0738) 63-3810 Eメール gikai@town.wakayama-hidaka.lg.jp



# 6月定例会

第2回定例会は6月13から20日まで、8日間の会期で開催した。

今定例会には報告6件、同意1件、諮問1件、議案7件が提案され、慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり可決した。

## 一般会計補正予算

既定の予算額に2822万2千円を追加し、総額39億6551万4千円とする。

### —主な内容—

庁舎本館の屋上防水等の維持修繕費302万6千円、社会保障・税番号制度導入にかかるシステム整備電算処理委託料347万4千円、老人憩の家の解体撤去工事費799万2千円、荊木区・谷口区の祭りの用具整備に対するコミュニティ助成事業補助金490万円、消防団員3名退職報償金254万7千円、方杭・小杭地区における避難路整備工事396万5千円など。



役場本館屋上の防水対策を施工する箇所

**問** 財産管理費の維持修繕費302万6千円の説明を。

**総務政策課長** 役場庁舎

本館の屋上で、一部シート防水で施工していたが、春の嵐等でシートが剥離した。

今回それを撤去、アクリルゴム系の塗膜防水をおこなう予算である。



新調する屋台下

**問** コミュニティ助成事業補助金の詳細は。

**総務政策課長** 祭りの関係で、荊木地区は獅子舞の覆い赤りめん一式、のぼり6張、はんでん50枚、提灯6張で事業費327万6千円で、補助金は250万円である。

谷口地区は、屋台下の台の新調で、事業費247万円で、補助金は240万円である。

**問** 子ども・子育て支援新制度システム委託料518万4千円は、具体的

にどういったシステムの委託料か。

**住民福祉課長** 平成27年度からの子ども・子育て支援新制度施行に向け、新たな給付制度の創設に合わせた、保育の必要性の認定や、施設・事業者の確認、施設間の利用調整、国との情報連携など、新たな事務処理をおこなうため、情報システムの構築をおこなうものである。

### 松本町長所信表明（抜粋）

この度皆様の力強いご支援を受け町政を担わせて頂くことになりました。皆様とともに笑顔で健康に暮らせる町づくりを目指してまいります。

公約は災害時の避難場所を兼ね備えた子どもからお年寄りまで1日楽しく過ごせるコミュニティ広場の建設、高等学校卒業までの医療費の無料化等、これらの実現に向け取り組みを進めたい。

### 監査委員に山本源昭氏

監査委員の選任について同意した。



山本 源昭 氏

### 人権擁護委員に鶴上桂子氏

人権擁護委員として推薦したいと諮問があり、全員一致で適任と認めた。



鶴上 桂子 氏

### 水道事業会計 補正予算

収益的支出の予定額に602万6千円を追加し、総額2億8191万9千円とする。

#### —主な内容—

有収率が低下傾向にあることから、水道管の漏水調査委託料で650万円の増額、人件費で47万1千円の減額など。

**問** 漏水調査は、町内全域ということか。

**上下水道課長** 流量計等も設置して、ある程度範囲を狭めながらやっていることになる。

基本的には町内全域だが、水位計やポンプの運転状況をみながら、漏水があまりないと思われる地区は省いていきたい。

### 日高町老人憩の家 設置及び管理に関する条例の廃止

平成24年度に実施した耐震診断の結果、及び津波浸水区域内に位置することから、地区住民の方々と検討を重ねてきた。

今回、地元区の同意を得、地区住民の安全を図るため取り壊すことから、関係する条例の廃止、改正をおこなうもの。

**問** 取り壊すことは仕方ないと考える。しかし、事後処理についての十分な措置が採られていないから反対している。

**町長** 地域の安全を守るために、建物の取り壊し

の予算を計上したが、ご利用いただいた関係者の皆さんには大変ご迷惑をお掛けすることになり、改めてお詫びを申し上げます。

今後の取り組みについて

では、関係者と町とが協力しながら十分考えていきたい。

**問** 地域の理解が十分に得られていないと感じる。老人憩の家に代わる施設は確保されているのか。

**町長** 比井小学校の講堂や体育館2階ホールを利用していただきたい。

その他の点については今後協議して取り組んでいく。

**問** 教育委員会は、公民館分館が廃止で良いという考えなのか。

**教育長** 廃止は仕方ないと捉えている。

**問** 今の建物は取り壊すが、こういう施設が必要なら、条例を廃止する必要はないと思うが。

**教育長** 建物がなくなり、分館として機能できないので、条例が必要でなくなったと捉える。

**問** 廃止によって、予算はどのようになるのか。

**住民福祉課長** 80万円ぐらいの減額となると思う。



取り壊される老人憩の家（比井地内）

## 国民健康保険税引き上げ

項目	後期高齢者支援金分		介護納付金	
	改正前の 税率・金額	改正後の 税率・金額	改正前の 税率・金額	改正後の 税率・金額
所得割額	1.98%	2.15%	1.74%	2.20%
資産割額	7.75%	8.50%	7.90%	10.40%
均等割額	7,300円	8,000円	8,600円	10,800円
平等割額	6,100円	6,600円	4,800円	5,900円
賦課限度額	14万円	16万円	12万円	14万円

\*基礎課税分（医療給付費分）は据え置き。

日高町国民健康保険条例  
の一部を改正

地方税法施行令の一部改正等により賦課限度額の引き上げと、5割軽減、2割軽減の対象となる世帯を拡大するもの。（専決処分）  
保険給付費の伸び等により、不足する財源を確保するため税率を改めるもの。

## 原付・軽四輪自動車税引き上げ

来年4月以降

平成27年4月1日以降に新規取得される新車から適用

	現行の税額	改正後の税額
軽四輪自動車（自家用）	7,200円	10,800円
軽四輪貨物自動車（ㄨ）	4,000円	5,000円

平成27年度分以降の税について適用

原動機付自転車		現行の税額	改正後の税額
	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円

（専決処分）

日高町税条例  
の一部を改正

地方税法等の改正に伴い、原付、軽四輪自動車、軽四輪貨物自動車等の税率引き上げ、法人住民税等の改正をおこなうもの。

平成28年度分以降の税について重課を適用

13年を経過した軽自動車税について適用

軽四輪自動車（自家用）	12,900円
軽四輪貨物自動車（ㄨ）	6,000円

\*上記表は一部であり、示した以外にも営業用、三輪、農耕作業用など改正された。



来年度取得分から軽自動車税が上げられる

## 議会の新しい構成

5月30日に開催した臨時会で、組合議会議員の選出、各委員会の正副委員長交代、欠員の補充についての報告などがおこなわれた。

組合議会議員の選出

後期高齢者医療広域連合

清水 正巳

日高病院経営事務組合

楠 新一

欠員の補充

議会運営委員会

井垣 弥

清水 正巳

新議員の所属委員会

総務福祉常任委員会

田坂 義則

産業教育常任委員会

芝 充彦

議会広報特別委員会

芝 充彦

正副委員長の交代

総務福祉常任委員会

副委員長 榮 茂美

産業教育常任委員会

委員長 天満 滋明

副委員長 井垣 弥

議会広報特別委員会

委員長 井垣 弥

副委員長 西岡 佳奈子



# 未来をきずく

# Q & A いっぽん質問

## 町内の河川水質改善を

## 町長 下水道事業を促進する

榮 茂美 議員



**問** 町内の河川水質検査のデータを見て、水質改善が必要だと思うが。

**町長** 毎年7月下旬に水質検査を実施しているが、測定時における気象状況や、生活雑排水の流入による影響があると思う。

**問** 町内の河川水質検査のデータを、水質改善が必要だと思うが。

**町長** 毎年7月下旬に水質検査を実施しているが、測定時における気象状況や、生活雑排水の流入による影響があると思う。

**町長** 例年、日高町の7月の降雨量は、3百ミリ前後を計測しているが、昨年7月は、日照りが続き44ミリしかなかった。平成22年7月も、降雨量の減少により、河川の流量が減少したことが

加え、頭首工による滞留の影響が重なり、計測数値が大きくなったものと推測される。

**問** 産湯海水浴場へ流れ込む南出川の水質は良いが、産湯川の水質が良くない。

**町長** こうした身近な河川に皆が関心を持って関わられるように、役場内に「ほたる課担当者」がいてもいいのではないかと。夢広がる名称であると思うが、そういう担当者設ける考えはない。

**問** 毎年6月上旬に、全国一斉河川水質検査が行われ、日高町では3年前から「ほたるの会」がこの活動に参加しているが、西川の水質が下流に行くほど悪くなっているが。

**町長** 検査数値は、降雨量の状況による河川の流量の増減により、計測数値に影響が出る場合があると思われる。



清水井橋付近の西川

**問** 清水井橋の少し上流の頭首工の高さは、もう少し川の流れが下流に行くように考えるべきではないか。

**町長** この西川頭首工は、昭和61年に県が設置し、日高町土地改良区が管理し、この頭首工から取水された水は、年間を通じて農業用水として供給している。

この頭首工の堰高は、水路断面、流量、取水口の位置等を考慮して設計されているので、これを低くすることは構造上非常に困難であると考えられる。

他の一般質問  
「紀の国森づくり基金活用事業」  
「CO2削減の取組みを」

**問** 昨年度、西川・清水井橋付近での水質汚濁数値が高く、ここでの平成22年度の大腸菌群数は2



**問** 西川頭首工で水流が

清水 正巳 議員

# 公約フィールド・コミュニティとは 町長 実現に向け進めていく



**問** この度の町長選における公約の中にフィールド・コミュニティの建設なる新しい言葉が出ていますが、考え方構想を聞かして頂きたい。

**町長** 子供からお年寄りまで、一日楽しく過ごせるコミュニティ広場の整備であり、子供たちが遊べるわんぱく広場、トレーニングコース、お年寄りが散策できるコースを設け、皆様が憩いながら健康づくりに取り組むとともに、災害時の避難場所にも活用できる総合的な広場の建設を考えている。

**問** このことについては大賛成だが、場所・建屋のことも考えているのか。

**町長** 適地の選択も含め何点か出して検討していきたい。

**問** かなり大事業になり管理費の問題等々難しい問題も出てくると思われる。



理想的なコミュニティ広場

**町長** 海岸線沿い5地区今後の計画は、町内海岸線沿いの消防車庫は津波発生時には全く役に立たない。

**問** 町内海岸線沿いの消防車庫は津波発生時には全く役に立たない。

現在のところ、ヘリコプター用対空標示を整備する計画はないが、議員ご指摘のとおり、大規模災害の発生時等には、この対空標示というものが防災ヘリコプター等の活動に効果的であるので、防災ヘリコプターを運用している和歌山県とも今後の整備のあり方について、協議し力を入れていきたいと考えている。

に、建物の屋上、平地の広い場所に地名標示を入れてはどうか。

**町長** 上空からの調査は、迅速かつ広範囲にわたって状況を把握することができ、防災ヘリコプター等による被害調査や救出・救援・物資搬送等の役割が期待される場所である。

**町長** 各地区で説明会の実施をしたところ、現在55名の入会申し込みがあり、7月中の設立総会開催に向けて準備している。

**問** 昨年からの準備にかかっているシルバー人材センターだが設立日はいつになるのか。

## シルバー人材センター 進捗状況は

の消防車庫は海拔3m、11m程度の所にあり、ほとんどが浸水地域に位置しているが、早く集結して消火活動を迅速に行える場所でもある。

現時点では車庫の位置等を変更する考えはないが、移転時には地元の皆さんと協議してまいりたい。

# 災害発生後の減災

専任担当者を任命し、十分慎重に進めてもらいたい。

**町長** 私としては政治生命をかけて実行したいと思っているので、構想を実現に向けて進めて行く。

**問** 大災害発生後のヘリコプターによる空からの救援・救助活動を迅速かつ的確に行っていくために孤立するおそれのある地域等





西岡 佳奈子 議員

# 「子育て支援の充実」 保育所は 町長 土曜日の保育、半日から一日に



保育の充実を（内原保育所）

**問** 先の選挙において町長は、公約として「子育て支援の充実」を掲げられ、「保育所・学童保育・クエッコランド」を示された。

保育所についての具体

的な内容は。

**町長** 妊婦検診、こどもち赤ちゃん事業、子育て支援センター、保育所、学童保育などが一つとなつて、保護者と子どもさんをつなぐツールで支援する

**問** 現時点で考えられていることは。

**町長** 現在土曜日は半日保育だが、保育士の体制が整えば1日保育にしたいと考えている。

**問** 保育所の民間委託・民営化についての考え方は。

**町長** 近年、保育士を必要数確保するのが困難になってきている。このような状況も踏まえ、今後住民皆様の意見も聞き、関係者と十分検討していきたい。

**問** 保育に責任を負う自治体として、保育所の直接運営

について、子ども・子育て会議での意見も考慮し判断したい。

が本来のあり方であり、その中で充実に取り組みたい。また、子ども・子育て会議での議論・意見も参考に、住民の意見も聞きながら、関係者とも話し合いをし、進めていきたい。

**信民福祉課長** 現在、正規職員の保育士が12名、調理師が2名。

臨時の保育士が20名、調理師が7名である。

60歳定年として、5年後の正規職員は保育士7名、調理師1名、10年後は保育士2名、調理師1名となる。

**問** よりよい保育の実現のために、計画的な正規職員の採用、臨時職員の待遇改善が不可欠だと考えるが、どうか。

**町長** 町の保育料は国基準額の約54%であり負担軽減を図っている。正規職員の採用や臨時職員の待遇改善については、それらも含め、さまざまな角度からの検討も必要になる。

## 保育所正規職員の採用と臨時職員の待遇改善を

**町長** 町の保育料は国基準額の約54%であり負担軽減を図っている。正規職員の採用や臨時職員の待遇改善については、それらも含め、さまざまな角度からの検討も必要になる。

**問** 現状の保育所職員の内訳と5年後、10年後の見込みは。

— その他の一般質問 —  
・全国学力テスト  
・教育委員会法改悪

# 委員会レポート

## 産業教育常任委員会

### 阿尾地区に 避難広場整備 — 海拔20m —



急傾斜地崩壊対策事業の現場での説明（阿尾）

委員会は5月30日に開催し阿尾の工事現場を視察した。

視察前に担当課長から阿尾地区の急傾斜地崩壊対策事業及び避難広場整備事業について説明を受けた。

この急傾斜地崩壊対策事業については県営事業で、工期は平成23年度から27年度までの5カ年計画で実施しているものであり、事業費は1億9516万5千円で、うち町の負担金が487万8千円で全体の2・5%である。

そして急傾斜事業と避難広場事業は現場が同一であるため一帯整備することにより円滑な事業の遂行を図るよう、町の避難広場事業の7965万円を工事委託金として県と協定を交わし工事を進めているとのことである。その後、工事現場を視察した。

工事用道路を上っていくと法面の法枠工事や避難広場等の作業を行っており、広場の幅員は約10メートル、長さが100メートル程度で面積は1000㎡を予定している。避難広場は海拔20メートルの所に位置し、広場から真下の海面を見下ろすとその高低差が実感された。



避難広場予定地（阿尾）

委員からは避難の際にどのルートでこの広場に登って来るのかについての質問があった。

担当課長からは今後阿尾区と相談しながら避難路の場所、工法について検討していくとのことであった。

## 編集後記

5月11日の日高町町長選挙にて、松本秀司町長が誕生しました。心よりお慶び申し上げますとともに、これからの日高町をよりよくして頂きたいと思っております。

また町議会補欠選挙により広報メンバーも入れ替わり心機一転メンバー全員、力を合わせて編集していきたく思いますので、皆さん、どしどしご意見よろしくお願いいたします。

井垣 弥

### 日高町議会議員補欠選挙当選者

5月11日投票の町議補欠選挙で、芝充彦氏、田坂義則氏が当選しました。芝充彦氏は産業教育常任委員会と議会広報特別委員会に、田坂義則氏は総務福祉常任委員会に所属します。



田坂 義則 氏



芝 充彦氏